

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

稲美町における住環境の向上

稲美町

平成26年3月

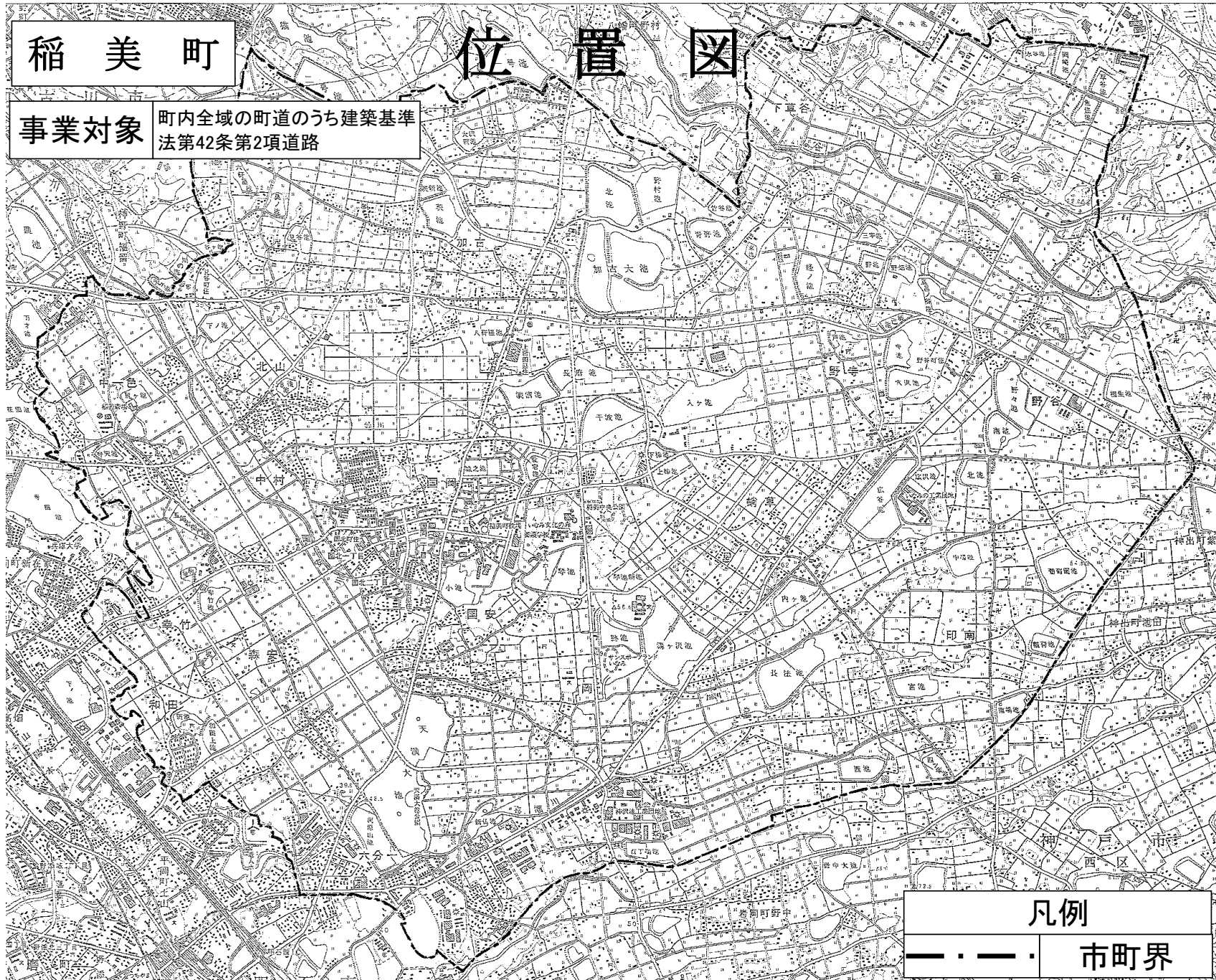
社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成26年 3月 31日

計画の名称	1 稲美町における住環境の向上															
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）			交付対象	稲美町											
計画の目標	建築行為が行われる敷地に接する建築基準法第42条第2項道路に指定されている町道（以下「狭あい道路」という）を対象として、建築確認申請提出後に拡幅工事を行い、安全で安心できるまちづくりを実現する。															
計画の成果目標（定量的指標）	稲美町全域における狭あい道路の拡幅工事延長															
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考							
						当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)								
	狭あい道路に対する拡幅工事を行なった延長の合計					0 m	7.5 m	37.5 m	建築確認申請が提出された敷地に対する工事なので、工事箇所はセットバックの片側のみとなる。							
全体事業費	合計 (A+B+C)	33百万円	A	33百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%							
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
								H23	H24	H25	H26	H27				
1-A-1	住宅	一般	稲美町	直/間	町/民間	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅整備(町内全域)						33			
合計											33					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
(参考) 関連事業																
番号	事業名						事業主体			備考						
1																
2																
3																
4																
5																

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

計画の名称	1 稲美町における住環境の向上	交付対象	稲美町
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 稲美町における住環境の向上 地方公共団体名： 稲美町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が基本方針と適合している。	○
②地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 (該当するものに○) ア 老朽化した住宅ストックの更新 イ 安全面、衛生面等の居住環境の改善 ウ 子育て世帯、高齢者、障害者等の居住の安定の確保 エ 既存住宅ストックの有効活用 オ まちなか居住の推進 カ 地方定住の推進 キ 住宅・建築物の安全・安心確保 ク 良好な住環境の整備 ケ 地域の特色ある街並みの整備 コ その他(防災機能の向上)	○
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①事業熟度が十分である。	○
②計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○